



# 運営推進会議開催報告書

令和 6 年 4 月 9 日

事業所名	特別養護老人 アルメイダメモリアルホーム		
担当者	油布 靖博	電話番号	097 - 568 - 2561

1 開催日時	令和 6 年 3 月 21 日
--------	-----------------

2 開催場所	特別養護老人アルメイダメモリアルホーム 3F会議室
--------	---------------------------

3 出席者	出欠		
(1) 委員 7 人	出	宇田 龍	(利用者・家族分野)
	出	首藤 真司	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	羽田野 忠彦	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	後藤 俊一	(地域住民の代表者、サービスに知見を有する者分野)
	出	大崎 茜	(穂田東地域包括支援センター職員)
	欠	ミヤカワ	(大分市長寿福祉課職員)
	出	佐藤 等	(事業所代表)
(2) 事務局 2 人		油布 靖博	業務部長
		加藤 雅也	事務主任

4 活動状況報告	別紙・会議資料のとおり
----------	-------------

5 活動状況に関する評価	
	施設の運営状況、入退所状況、レクリエーション、面会対応、感染症対策、各種委員会について

6 要望、助言	
①	行事は高齢になるほど生き甲斐になってくるので、今後も利用者が望む・楽しめる行事をしてください。
②	
③	
④	
⑤	

7 要望、助言に対する考え方	
①	今後も継続して利用者により良い行事を実施していく方針です。
②	
③	
④	
⑤	

8 その他特記事項	
①	特になし。
②	
③	
④	
⑤	

## 令和5年度

### 第2回「アルメイダメモリアルホーム地域密着型サービス」運営推進会議

- 日時 : 令和6年3月21日(木) 午後14時30分
- 場所 : アルメイダメモリアルホーム3階 会議室

#### 次 第

1. 開 会
2. 施設長あいさつ
3. 議 題
  - (1) 施設の運営状況について
  - (2) 質疑応答(要望、助言等)
  - (3) その他
4. 閉 会

社会福祉法人 大分福祉会

( 特別養護老人ホーム アルメイダメモリアルホーム )

(1) 施設の運営状況について

① 入所者の状況(令和6年2月末現在)

性別	入所者数	平均介護度	平均年齢
女性	15人	4.5	88.1
男性	5人	4.0	78.6
合計	20人	4.4	85.8

② 入退所者の状況(令和5年10月～令和6年2月)

	新入所	入所経路	退所者	退所理由	在居期間
令和5年 10月	男性 0名		男性 1名	当施設にて 死亡	1年11ヵ月
	女性 0名		女性 0名		
11月	男性 1名	有料老人ホーム	男性 1名	当施設の多床室へ	0年11ヵ月
	女性 1名	有料老人ホーム	女性 1名	当施設にて 死亡	4年5ヵ月
12月	男性 0名		男性 0名		
	女性 1名	サビズ付高齢者住宅	女性 1名	当施設にて 死亡	16年11ヵ月
令和6年 1月	男性 1名	医療機関	男性 0名		
	女性 0名		女性 1名	当施設にて 死亡	1年8ヵ月
2月	男性 1名	医療機関	男性 0名		
	女性 0名		女性 2名	当施設にて 死亡	1年1ヵ月/ 1年2ヵ月
計	男性 3名		男性 2名		
	女性 2名		女性 5名		

### ③ ショートステイ利用状況

利用実績なし

### ④ 施設全体行事

- 10月：誕生者撮影会・秋のおやつバイキング
- 11月：誕生者撮影会・大運動会
- 12月：誕生者撮影会
- 1月：誕生者撮影会
- 2月：誕生者撮影会・節分豆まき

#### ■10月の記録より 「秋のおやつバイキング」(施設全体行事)

利用者様は甘いものが好きな方が多く、普段とは違ったたくさんの種類のおやつに、「どれにしようか」「選びきれないなあ」と、とても楽しそうに選ばれていました。好きなものをそれぞれ選んで席に戻ると、隣の利用者様と「おいしいね～」と、会話をする姿も見られました。普段は食が細い利用者様もいらっしゃいますが、この日はご自身で選んだものを美味しそうに召し上がられていました。「まだ、食べてもいいの?」と、おかわりをされる方もいて、皆様とても素敵な笑顔を見せてくれました!バイキングを楽しまれている姿を見て、私たち職員も嬉しかったです。

#### おやつバイキングのメニュー

いちごのムースケーキ・栗ロールケーキ・コーヒーゼリー・シュークリーム・  
ずんだ餅・フルーチェ・ドーナツ・甘酒まんじゅう・たこ焼き \*9種類



## ■ 11月の記録より 「大運動会」(施設全体行事)

11月2日に運動会を開催しました。赤組と白組に分かれて、利用者様の代表が「選手宣誓」を行い、運動会がスタートしました。玉入れでは、みなさん一生懸命かごに向けて玉を投げ入れて、手持ちの玉がなくなると「玉ちょうだい！」と職員から玉を受け取って投げっていました。腕をしっかりと上げて身体をたくさん動かしていました。借り物競争では、お題を読み上げて、お題に合ったものを探したり、対象の人を連れてきたり、ゴールをすると「やったー！」と喜ばれていました。他の利用者様が競技に参加しているときは「頑張れ！」「負けるな」などの声援を送っていました。赤組、白組それぞれ力を合わせて競技に参加していて、職員も一緒に楽しんでいました。



### 運動会のプログラム

- 開会宣言
- 選手宣誓 [赤組・白組 各代表]
- ラジオ体操
- 大玉送り
- 借り物競争
- ジュース一気飲み
- 玉入れ
- 表彰式
- 閉会宣言



## ⑤ ユニットレクリエーション

当施設では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い外部の方をお呼びしての行事を令和2年2月から中止していますが、季節のイベントや毎日楽しく生活が送れるようレクリエーション等を計画しています。

引き続き感染症に留意しつつ利用者本位のサービス提供に努めてまいります。

【実施状況】※「音楽体操」「口腔体操」は随時実施

10月：輪投げ・玉入れ

12月：ボウリング・クリスマスツリー飾りつけ

2月：パンケーキ作り・ボウリング

### ■ 12月の記録より 「クリスマスツリーの飾りつけ」

クリスマスに向けてツリーの飾りつけを行いました。率先して飾りつけをしてくれる利用者様もいれば、バランスを見てどこに吊るすか一生懸命悩まれている方もいらっしゃいました。ツリーが完成すると最後にみんなでカウントダウンをして点灯式を行いました。フライングで点灯してしまったこともあり歓声はまばらでしたが・・・、電気を消してライトアップされたツリーを見て「わあ、きれい！」と拍手をしてくれました。



■ 2月の記録より 「パンケーキ作り～みんなで作って食べよう！」

ユニット1階と2階の利用者様が食堂に集まって、みんなでおやつ作りをしました。今回のメニューは「パンケーキ・フルーチェ・ミックスジュース」です。パンケーキは利用者様に手伝ってもらい、一緒に生地を焼きました。「パンケーキは作ったことないな」と言っていた利用者様も、鉄板の前に来ると「よし、立ってしよう」と車椅子から立ち上がり、上手に生地を焼いてくれました。焼きあがったパンケーキとフルーチェに、生クリームやフルーツを乗せて、美味しそうに盛り付けをしてくれました。食べ終わってお部屋に戻る際に「楽しかったわ、ありがとう」と職員に声をかけてくれる方もいて、楽しんでいる姿を見れて私たち職員も嬉しかったです。



## ⑥ 新型コロナウイルス等の感染症対策について

### ■現在の面会方法について

感染状況に応じ、適宜面会方法を変更しています。

現在は、本館ご利用者は「セミパブリックルーム」、新館ご利用者は、「各居室」で面会を行っています。

面会時間：10：30～/11：00～/15：30～/16：00～ 15分程度（事前予約制）

※土日祝の面会にも対応しています。

### ■新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う面会方法の推移

令和2年 3月	面会中止
令和2年 5月	「ガラス越し」での面会
令和2年 6月	「セミパブリックルーム」（ビニールカーテン越し）での面会
令和2年 8月	「ガラス越し」での面会
令和2年11月	「応接室」（パーテーション越し）での面会
令和3年 4月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和3年 7月	「ガラス越し」「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和4年 1月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年 5月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会
令和5年 7月	「ガラス越し（本館玄関風除室とホール）」での面会
令和5年11月	「セミパブリックルーム」「新館居室」での面会

### ■体調管理について

職員、利用者ともに朝・昼・夕の3回体温測定し、体調管理を行っています。

また、大分県より支給された抗原検査キットにて職員は週に1回の検査を実施（使用期限が令和6年2月末のため、期限到来までの実施とする）。「感染時」「濃厚接触者となった場合」は、行政機関（大分市・大分市保健所）の指針に従って対応しています。



## ■感染症対策委員会

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が、集団で生活し活動する場であることから、感染が広がりやすい状況にあることを認識し、利用者を感染症から守るため、平常時から感染予防対策を実施しています。感染症発生時には迅速かつ適切な対応を図ることができるように「アルメイダメモリアルホーム感染対策指針」を定め、指針のもと感染症対策を行っています。

当施設では感染症対策委員会を設置し、毎月1回開催しています。また、施設長の招集により必要に応じて臨時に開催しています。

### 【開催状況と議題】

- 令和5年4月7日「新型コロナウイルス感染症の基本対策」
- 令和5年4月26日（臨時開催）「5類移行後の対応について」
- 令和5年5月11日「5類移行後の対応について・ワクチン接種について」
- 令和5年6月1日「感染症対策・食品持込について」
- 令和5年7月6日「県内の感染者増に伴う面会方法の変更」
- 令和5年8月3日「今後の感染症対応について」
- 令和5年9月7日「当施設の感染状況・検査キットの使用について」
- 令和5年9月21日（臨時開催）「施設内での感染確認に伴う対応について」
- 令和5年10月5日「感染確認後の対応について・ワクチン接種について」
- 令和5年11月9日「感染症対応マニュアルについて」
- 令和5年12月7日「消毒液等の統一・マニュアル変更に伴い指針等の見直し」
- 令和6年1月4日「インフルエンザの動向・ご家族の施設内見学について」
- 令和6年1月16日（臨時開催）「濃厚接触者の待期期間変更」
- 令和6年2月1日「感染症マニュアル・抗原検査終了について」

## ⑦ 事故防止・身体拘束廃止に向けた取り組み

### ■事故防止委員会

施設内での介護事故を未然に防止し、安全かつ適切な質の高いケアを提供することを目標としています。そのために、必要な体制を整備するとともに、利用者一人ひとりに着目した個別的服务提供を徹底し、組織全体で介護事故の防止に取り組んでいます。

当施設では事故防止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では、事故の未然防止・再発防止のための方策立案、施設内で起こった事故に対して要因分析、職員への周知、情報共有を行っています。

【発生状況】 期間：令和5年4月～令和6年2月（地域密着型ユニット）

- ・事故報告 22件（転倒7件、剥離7件、転落4件、座り込み2件、その他2件）
- ・ヒヤリハット 22件（立ち歩き6件、徘徊4件、ベッド柵外し2件、他10件）

※ヒヤリハット…事故には至らなかったが「ヒヤッ」「ハッ」とする状況のこと。

## ■身体拘束廃止委員会

利用者に対して人格と尊厳を守ることを第一とし、利用者の日々の生活機能が維持向上されるようにケアを行っており、利用者の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束は行いません。ケアプランの策定にあたっては、多職種連携で利用者のアセスメントに取り組み、身体拘束に頼らず日々の生活が送れるよう取り組んでいます。やむを得ず身体拘束を行う場合は、「緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書」を策定し、ご家族に拘束が必要な理由等の説明を行い、同意を得た上で実施しています。

当施設では身体拘束廃止委員会を設置し、毎月1回開催しています。委員会では身体拘束を行っている利用者の経過観察や解除に向けての対策について、話し合いを行っています。

### 介護保険指定基準の身体的拘束禁止規定

「サービスの提供にあたっては、当該入所者(利用者)又は他の入所者(利用者)等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入所者(利用者)の行動を制限する行為を行ってはならない。」

【発生状況】 期間：令和5年4月～令和6年2月（地域密着型ユニット）

- ・車椅子ベルト使用 1件
- ・ベッド4本柵 2件

### 【事故防止委員会・身体拘束廃止委員会の開催状況】

令和5年4月27日 ・ 令和5年5月29日 ・ 令和5年6月29日  
令和5年7月27日 ・ 令和5年8月28日 ・ 令和5年9月28日  
令和5年10月30日 ・ 令和5年11月27日 ・ 令和5年12月25日  
令和6年1月25日 ・ 令和6年2月26日

(2) 質疑応答（要望、助言等）

(3) その他